

相互訪問実施に関する感想やご意見

別紙2

記載日 平成 30年 12月 28日

訪問日	平成30年12月17日（月曜日）（午後3時00分～4時20分）		
訪問受入機関名	公立昭和病院	↔	訪問実施機関名 国立〇〇病院
<p>・病院相互訪問・評価を行った上での感想やご意見をお聞かせ下さい。</p> <p>1 がん診療連携拠点病院の指定を受けている病院であり、緩和ケアおよび化学療法患者に対する看護教育等の研修体制や院内の体制が非常に整備されている印象を受けました。 看護教育では年次別に看護師の到達目標を設定されており、各看護師が明確な目標を持って緩和ケア、化学療法に臨める体制が整っていることが院内のがん治療の標準化に繋がっているのと感じました。また、今回のPDCAサイクルとは直接的な関係は無いですが、院内のivナース制度は非常に参考となりました。 昨今がん化学療法の件数は右肩上がりですので、主治医制の穿刺制度だけでは医師の負担は大きくなることが予想されるため、当院でも導入が要検討であると考えました。</p> <p>2 他病院の取り組みを实际伺ってみることで、自分たちの活動との比較や参考になる内容も多く聞くことができました。 スクリーニングを全患者対象に行うための取り組みやそこからのピックアップについて、それが診断期からの緩和ケアにどのように繋がっているか、そこに必要な看護師への教育も含めた取り組みについて知ることができました。しかし、それらの評価は難しいと感じた。 PDCAサイクルを行っていくにあたり、目標値の設定や取り組み内容については、より具体的に示し取り組む必要があると感じた。</p> <p>3 今回の相互訪問の際には薬剤師が不在でしたが、院内のがん医療の整備に対して薬剤師がどのようにかかわっているのか、参考にさせて頂きたいので次年度以降、訪問の機会がありましたらお話を伺えればと思います。</p>			
訪問受入機関 対応者名	呼吸器センター部長、呼吸器内科医長（緩和ケアチームリーダー）、地域医療連携係長（看護師長）、緩和ケア認定看護師（副看護師長）、医療社会事業専門員、がん薬物療法認定薬剤師（薬剤主任）、診療情報管理士、経営企画室長、経営企画係長	訪問実施機関 訪問者名	乳腺・内分泌外科部長、がん看護専門看護師、緩和ケア認定看護師、がん化学療法認定看護師、緩和ケア認定看護師、医事課長、医事課医事管理係長、医事課担当